

# 健康メモ

## 耳かきはほどほどに

広島市西区医師会理事  
隅田耳鼻咽喉科院長

隅田 伸二

五代目古今亭

志ん生がまくら  
によく昔の珍商  
売のはなしをし  
ていました。そ



の中で物売りの中に耳かきをして歩く商売があったんだと言っています。もちろん真偽は不明ですが、昔から耳かきを好む人が多かったことは事実でしょう。しかし耳鼻科を受診される方の耳のトラブルの中には耳かき・耳掃除が原因のものが少なからずありますのでご注意ください。

### ①耳垢塞栓

耳垢は、鼓膜表面から外耳道の皮膚が新陳代謝していく流れに乗って、自然と外に押し出されてきます。ですから、耳の穴の一番外まで来るのを待って、そこで取る程度でいいのです。奥のものまで取ろうとして、かえって耳垢を奥に押し込んでしまいいこれが堆積し耳の穴いっぱいに栓をした状態になることがあります。この状態を耳垢塞栓といいます。

### ②外耳道炎

外耳道炎とは耳の穴の皮膚が傷つき、痛くなる病気です。ひどい場合には細菌やかびが繁殖し耳だれが出る場合もあります。多くは竹の耳かきなどの硬いもので耳掃除を毎日のようにする人に起こります。こういった癖のある方はどうしても触ってしまうために完治が難しく、何度も繰り返し返すことが多いのです。

### ③外傷性鼓膜穿孔

自分で耳掃除をしているときや、

親が子供の耳掃除をしているときに、子供やペットが体や手にあたり、耳の穴が傷ついたり鼓膜に穴が開いてしまう事故が時にあります。鼓膜に穴が開いても多くは自然治癒してくれますが、時には手術をしないと治らないこともあります。またまれですが鼓膜の奥の耳小骨や内耳に傷害がおよび、難聴やめまいが起こることもあります。

耳掃除をしないからといって、何らかの病気や障害が起こることはまずありません。あえて耳掃除をするのであれば、極力奥は触らず、入り口近くの耳垢を取るだけにする、硬い耳かきは使わないこと、子供が遊んでいるそばではしないこと、以上は注意してもらいたいと思います。